

消費地交流会 '08年度9月現在 開催会場30会場 埼玉、東京、神奈川、静岡、愛知
参加消費者 約1,000人 お忙しい中、部会員のご協力ありがとうございました。

遊you米生産者の皆様へ

先日はお忙しい中、大勢の生産者の方が交流会に参加して下さいまして、ありがとうございました。交流会直後の、よこすか commons の運営委員や消費スタッフの会議では、『生産者と実際に会うと、文章で読むよりいろんな気持ちがひしひしと伝わってきて、「なんとしても食べ続けなければ…」と強く思うよね。』と多数の人が言っておりました。それは交流会に参加した組合員も同じでした。



これからお米の登録活動を進めていく中で、強い支えとなりました。梅雨の後、暑さが増す中での作業は大変かと思いますが、お体には気をつけられますように。

2008.6.27 横須賀 commons

消費委員長 清田光子

消費地交流会に参加して 下当上 佐藤 匠

茅ヶ崎の交流会では30人ほどの消費者と会い、今朝の朝ごはんの話から始まり、様々な質問を受けました。小田原会場でも同じように質問され、最後には「三匹のカエル」（新潟・上伊那・遊佐の産地の田んぼ、環境を比較した話）を題材にした朗読を消費者と一緒にやり、かなりドキドキしました。交流会参加者には、若い女性が多いなあ、消費者の方々も勉強しているなあと思いました。空港のロビーの椅子に座った瞬間「終わったあ〜」とほっとしました。



新たな仲間との消費地交流会に参加して。 遊佐営農課 佐藤 秀彰

本年より、新たに開発米部会に加入した皆さんより、加入条件として必ず消費地交流会に参加することが義務付けされ、今回は参加者の約15%にあたる12名の方々より参加いただきました。一緒に参加した方々の話を聞きますと、緊張感があったものの殆どの方が開発米部会に加入した理由や自分の米作りをゆっくりながらも自信を持って話す姿が印象的だったと話してくれました。新人の方々も生活クラブの組合員と直接話す機会を得、さらに激励等をいただき、これからの米作りに励む勇気を貰ったと感激していました。消費地交流会は私たちの現場を生活クラブの皆様にご覧いただきと共に、私たちが生活クラブを知る絶好の機会です、毎年約30ヶ所の会場で交流会を行っていますので、多くの方々の積極的な参加をお願いいたします。

連絡

消費地での生産者のPR活動・生活クラブのお米登録活動が「遊you米」消費拡大につながりました。今年度から、関西の生活クラブで「遊you米」を約三千俵程取り扱うことになりました。今後の消費拡大に対応していくため、「はえぬき」等の品種を栽培している開発米部会員に「ひとめぼれ・どまんなか」への栽培移行を進めていかなければなりません。種モミの問題等もありますので、執行委員会とJAで協議し方向性を定めてから、部会員に情報を送っていきます。資材高で大変な経営状態が続きますが部会の活動に御協力をお願いします。

また、8月31日に部会員の撮影会に暑い中参加していただき、ありがとうございました。

開発米部会に関するご意見・ご要望・ご質問は…JA庄内みどり遊佐支店 営農センターまでご連絡ください。
TEL : 72-3234 E-mail : yuyou@ja.midorinet.or.jp URL : <http://www.midorinet.or.jp/yuyou/>